

明石ブロイラー 今福農場

AKASHI BROILER IMAFUKU FARM

鳥インフルエンザにも強い 最新ウインドレスシステム鶏舎

海岸沿いにあった既存鶏舎が老朽化したため、明石ブロイラーではウインドレスシステム鶏舎の建設を計画。畜産クラスター「長崎県北松肉用鶏クラスター協議会」を設立し、農林水産省から建替補助金を取得する形で、地域ぐるみで高収益型を実現する鶏舎建設が進められた。この鶏舎は開放窓を設けずに換気システムとミストにより鶏舎内の育成環境を自動制御する最新のウインドレスシステム鶏舎で、冬期には北側の海から吹く冷たい風を天井チャンバーに入れて温度と風量を安定させ、インレットから鶏舎内に送風する。鳥インフルエンザ対策として、給気口には野鳥の侵入を防ぐネットが設けられており、天井インレットの開度調整と大小のファンを台数制御することで換気量を最適化し、周辺環境にも配慮している。協議会代表の明石 直巳氏は「ひな鳥は温度管理が難しく、閉鎖型で環境をコントロールできる鶏舎を計画した。入札によってパナソニック建設エンジニアリングに給餌システムも含めた建設工事一式を発注したが、構想通りの次世代鶏舎が実現できた。とくに、コロナ禍による機材納入遅れなど、多くのトラブルが発生したが、卓越した工程管理能力で国の検査に間に合わせる事ができた。新鶏舎での育成は飼育成績の向上が期待でき、消費者に良質な若鶏をお届けできる」と語る。

所在地／長崎県松浦市今福町
事業主／株式会社明石ブロイラー
設計／怡土苑総合設計事務所
建設・施工／パナソニック建設エンジニアリング株式会社
空調・換気設備／パナソニック環境エンジニアリング株式会社
竣工／2020年3月

ウェブサイトでも
ご覧いただけます



夏期には北側壁面を上げることで給気量を増大



鶏舎内の温度を下げるミストシステム



鶏舎内の温湿度をコントロールする制御盤



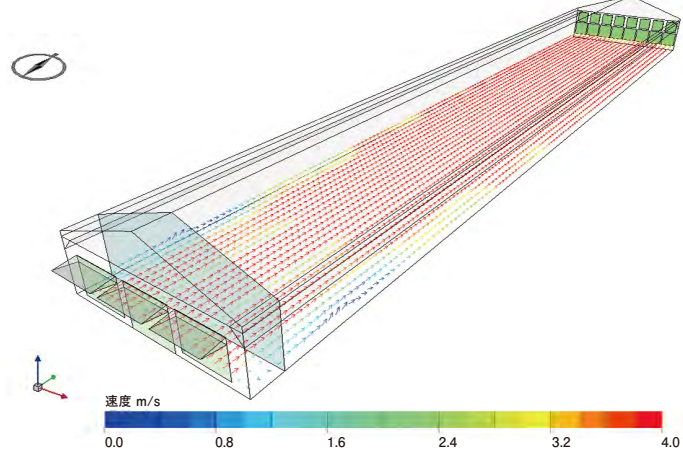
管理室で鶏舎各棟の環境制御と映像を集中管理

主な設備

- 換気システム
- ミストシステム
- 監視カメラシステム



ウインドレスシステム鶏舎の換気シミュレーション



1. 給気は一旦天井チャンバーに収められ天井インレットから鶏舎内に供給。南側壁面と側面に設けられた排気ファンによって鶏舎内の温度と空気質が管理される
2. ウインドレス鶏舎の採用で敷地の有効活用が可能に